

自分の命は自分で守ろう！

地震がおこったら…。

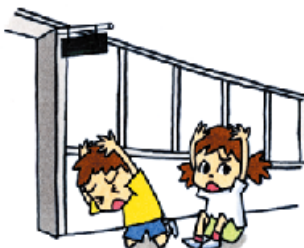
学校にいるときに

きょうしつ



- つくえのしたにもぐって、あたまをまもろう。
- つくえのあしをりょうでつかもう。
- あわててきょうしつをのぞき、とびださないようにしよう。

ろうかやかいだんでは



- まどガラスからはなれよう。
- てんじょうのでんどうのしたからはなれよう。
- ちかくのきょうしつににげて、つくえのしたにもぐろう。
- かいだんのちかくにあつまらないようにしよう。

たいいくかんやグラウンド



- グラウンドでは、しなれに注意しよう。
- たてものやサッカーのゴールなどからはなれよう。
- グラウンドでもたいいくかんでも、大きなゆれをかんじたら、まんなかがいどうしよう。

ひなんするときのやくそく お・か・し・も



- 「おさない、かけない、しゃべらない、もどらない」のやくそくをまもって先生のいうことにしましょう。

ゆれがおさまって、ひなんするときは…

- せんせいのいうことを、しやがにきこう。
- ろうかやかいだんでは、おさない、かけない、しゃべらない。
- ひなんするときは、われたガラスにきをつけてよう。
- つなみがきそうなら、いそいでたかいところへひなんしよう。
- あんなげんなところへ ひなんしたら もどらないようにしよう。



学校へのいきかえり

せまいみちでは



- たてものやブロックのへいなどたおれやすいものからはなれよう。
- ガラスがおちてくる可能性があるビルや家からはなれよう。

歩道橋や橋の上では



- あぶないので、いそいでなれよう。

海の近くでは



- つなみがくるかもしれないのですぐできるだけたかいところへにげよう。

山道では



- おさないしがおちてくるかもしれないのでがけのそばからはなれよう。



「おさない・かけない・しゃべらない・もどらない」のやくそくをまもって先生のいうことにしましょう。